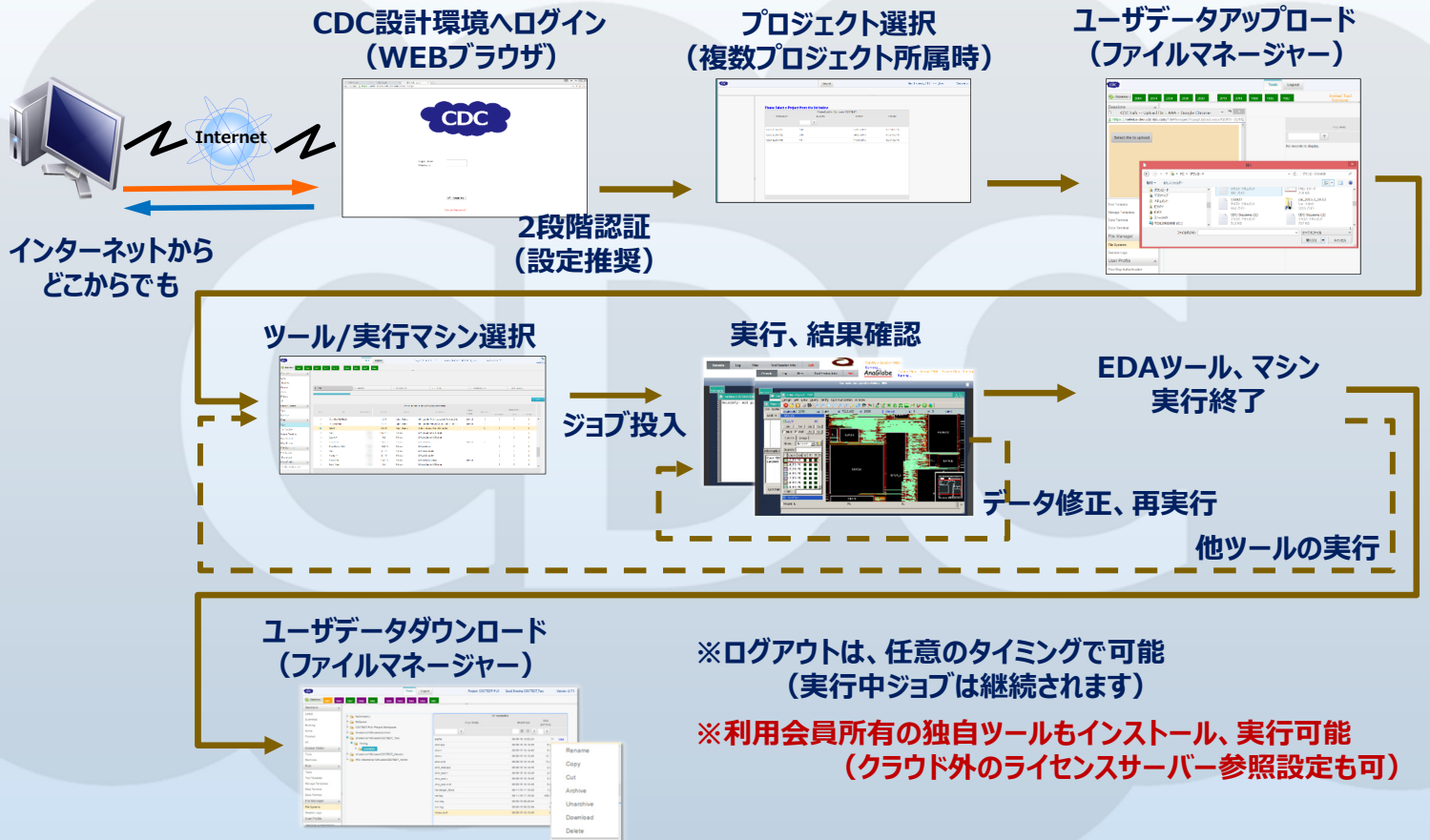


# CDC研究所クラウドプラットフォーム

## システム実行手順

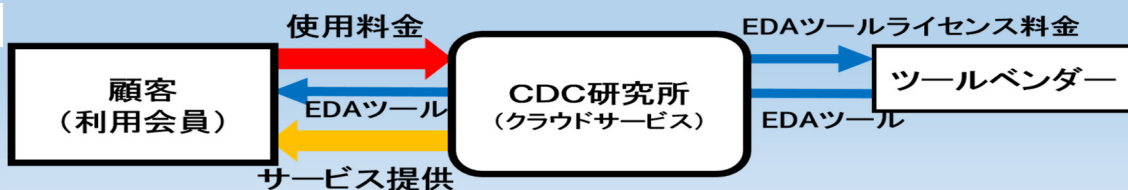


## CDC研究所のクラウド・プラットフォーム = 共同設計作業環境



	オンプレミス(企業内構築)	CDC研究所のクラウド
コスト形態	資産	経費
コスト	×	◎
コスト	サーバーやソフトウェアライセンス、ネットワーク機器の購入など初期費用が高額。数年後の使用量を想定して初期投資が必要。	初期費用無料が一般的。低コストでスタートでき、必要な時に必要なだけサーバー増減が可能のため、コストを最適化しやすい。
インフラ調達期間	△	◎
インフラ調達期間	機器調達に、数週間から数か月かかる。	アカウント登録後すぐに利用できる。Web上から、サーバー台数の増減やスペック変更などが行える。
カスタマイズ	◎	○
カスタマイズ	自前で構築するため、要望にあわせて自由にカスタマイズ可能。	IaaS型クラウドの場合、比較的自由度高く使える。
ネットワークセキュリティ	◎ (△)	○
ネットワークセキュリティ	自社内の閉じたネットワーク環境下でシステム構築・運用できるため安心。社外との接続が必要な場合、△	他のユーザーと分かれたデータ管理とTLS対応の暗号化ネットワーク環境を利用できるため安全。
障害対応	×	△
障害対応	自社で復旧作業を行う。場合によっては現地へ駆けつける。	クラウド事業者が復旧作業を行うため、インターネット越しに復旧を確認できる。

## 料金の流れ



## 加盟団体・参加活動



お問い合わせ先: 株式会社CDC研究所 事務局 (info@cdc-lab.com)  
<http://www.cdc-lab.com/company/contact.html>